

日本共産党松江市委員会機関紙

新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

山添拓参院議員松江市で講演 共産党躍進で新しい政治前へ 原発STOP 市民によりそう政治を



日本共産党演説会

聴衆の拍手に応える山添参院議員と予定候補者の皆さん

1月12日、日本共産党島根県委員会では出雲市と松江市で山添拓政策委員長・参院議員を迎え演説会を開催し約400名の市民が参加しました。

亀谷ゆう子参院鳥取・島根選挙区予定候補、大平よしのぶ衆院中国比例予定候補が参加し、白川よう子参院比例予定候補のメッセージが代読されました。

松江市では、4月20日投票の松江市議選に立候補予定の新人、佐野みどり、ひの伸一両予定候補、現職の、たちばなふみ予定候補が現有2から1増をめざ



山添参院議員を囲んで市議予定候補と亀谷候補

す決意を訴えました。佐野氏は「42年間看護師として頑張ってきた。ケア労働者の現場の声届けたい。福祉に冷たい市政を変えたい」、ひの氏は自身の医療職場での経験を生かし「民医連で行っている無料定額診療を広げたい」

市民と共に歩んで・・・

『私が共産党に入党した原点』 松江市議予定候補 ひの伸一



私は松江生協に就職し、その後共産党に入党したきっかけをお話しします。

一番の大きなきっかけは労働組合の役員になり労働組合の活動が原点になります。労働組合は労働者の利益だけが目的の活動ではありません。住民の命、暮らしを守ることが通じるものがあります。そ

の一例が国立病院民営化反対の運動です。

少し昔の話になりますが、皆さんは全国の国立病院が県や市に移譲又は統廃合され最終的には2004年国立病院がすべて民営化された事を覚えておられますか。私は松江生協病院の労働組合「松江保健生協労組」の3役をしていて2001年〜3年頃は地域の皆さんと医労連傘下の組合と共同して大反対運動を行ってきました。民間の生協とは何の関係もない事ではありま

せん。この民営化の次には医療制度を大改悪する事が見えていきましたので地域医療を守り雇用を守り、最終的には患者様のためなのです。大田市には再三労組員がオルグに入り座り込みやデモ行進、集会を開いたり反対運動を頑張ってきましたが残念ながら結果的には2005年国立大田病院は大田市に移譲され規模を縮小し一部雇用も失いました。

一方国立病院の民営化は全国上げての大運動となり署名活動や厚労省前座り込み、国会請願など大きな運動となりました。

冬の寒い日に松江病院の前で集会やスタンディングを行つたことを思い出します。

い、原発は絶対に止めたい」と決意を述べました。

たちばな氏は「原発再稼働やめよと4年間議会会で訴え、国保や介護保険の減免、就学援助制度の拡充や生活用品の配布など市民運動と一緒に進めてきた」「安心して暮らせる松江市へ3人の議員団実現を」と支援を訴えました。

山添氏は、衆院で少数与党の自民が国民民主や維新を引き込み、数合わせに躍起になり

松江市議選4.20 予定候補者駆ける

今年はいよいよ松江市議会議員選挙が4月に行われます。4月13日告示、20日投票日です。日本共産党の予定候補、たちばなふみ市議（現職）、佐野みどり党市医療福祉対策委員長（新人）、ひの伸一党市原発対策委員長（新人）は、連日、通勤通学時間帯などに、街頭から市民のみなさんに政策をお訴えしています。



佐野予定候補と支援者の皆さん



ひの予定候補と支援者の皆さん



たちばな市議と支援者の皆さん

るなか「与党以外の各党が悪法に賛成し、自民党政治の延命に手を貸すのが問われる」と指摘。対米従属、大企業優先の二つのゆがみをただす党の出番だとして「参院比例代表で白川さんはじめ5議席必勝、選挙区で亀谷さんを押し上げ、流動的な情勢の解散・総選挙で大平さんを国会へ」。

地方選、参院選の党躍進で新しい政治の流れをさらに前に進めよう」と呼びかけました。